

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	平成30年度第2回入間市児童センター運営委員会
開 催 日 時	平成31年2月7日(木) 午前10時00分開会 ・ 11時30分閉会
開 催 場 所	入間市児童センター 集会室
議 長 氏 名	町田 和美 委員長
出席委員(者)氏名	町田和美委員長 鳴原絹代副委員長 吉野正昭委員 米山みどり委員 齋藤治美委員 清水繁委員
欠席委員(者)氏名	晝間典子委員、古谷進委員
説明者の職氏名	青少年課 主幹 椿 潤 指定管理者 (株)コマーム
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 委員長挨拶 3 議事 (1) 児童館ガイドラインの改正について (2) 利用者アンケート調査結果について (3) 地域子育て支援拠点事業について (4) その他 4 その他 5 閉会
非 公 開 理 由	—
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	1 平成30年度第2回入間市児童センター運営委員会次第 2 入間市児童センター運営委員会名簿 3 児童館ガイドラインの改正について(通知)(資料1-1) 4 児童館ガイドラインの改正について(資料1-2) 5 平成30年度入間市児童センター「アイクス」利用者モニタリングについて(資料2-1) 6 小学生100人に聞きました(利用者アンケート調査結果)(資料2-2) 7 利用者100人に聞きました(利用者アンケート調査結果)(資料2-2) 8 地域子育て支援拠点事業(資料3-1) 9 子育て支援拠点事業(資料3-2) 10 平成30年度入間市児童センター新規事業報告(資料4)

事務局職員職氏名	青少年課課長 青少年課主幹 青少年課主任 (株)コマーム専務取締役 (株)コマーム児童育成事業部長 児童センター所長 児童センター所長補佐 児童センター庶務・児童厚生員	大津 征児 椿 潤 宮元 智子 小松 秀人 笹野 晋助 渡邊 奏典 上田 真奈美 大熊 良太
会議録作成方法	要点筆記	

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### 第2回入間市児童センター運営委員会

- 1 議事として、指定管理者より以下4点について説明した。
  - (1) 児童館ガイドラインの改正について(資料1-1、1-2)
  - (2) 利用者アンケート調査結果について(資料2-1、2-2、2-3)
  - (3) 地域子育て支援拠点事業について(資料3-1、3-2)
  - (4) その他 平成30年度新規事業報告について(資料4)
- 2 児童センター運営委員会委員の任期について、平成31年4月30日であり、現メンバーでは最後の運営委員会になる旨説明し、お礼申し上げた。

会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
大津課長	1 開会
町田委員長	2 挨拶 (挨拶)
町田委員長	3 議事
椿 主幹	本日は6名の委員に出席していただいているので、会議は成立する。また、会議の公開について、事務局から説明をお願いします。
町田委員長	(会議の公開について説明)
椿 主幹	特に皆さんからなければ公開するというので進める。 次に、傍聴される方はあるのか。
町田委員長	本日は傍聴の希望はない。
椿 主幹	会議録の署名について事務局から説明をお願いします。
町田委員長	(会議録の署名について説明)
椿 主幹	署名は名簿順に行い、今回は齋藤委員にお願いしたい。 それでは、議事に入る。
町田委員長	まず、(1) 児童館ガイドラインの改正について、事務局から説明願いたい。
椿主幹	(1) 児童館ガイドラインの改正について説明
上田所長補佐	(パワーポイントで説明)
町田委員長	質問等あればお願いします。
上田所長補佐	無いようであれば、私から。改正のポイントは？今までとどこが変わったのか。あまり変わったように思わないが。
上田所長補佐	今までのガイドラインは、理論が書いてあって、携わってる人が見るとわかるが、一般の人にはわからないようなものである。内容が変わったというより、より詳細になり、乳幼児、小学生、中高生それぞれについての

発 言 者	発 言 内 容
町田委員長	<p>対応のマニュアルが入ったというものであり、大きく何かが変わったわけではない。</p> <p>他はいかがか。</p> <p>無いようなので、続いて事務局より（２）利用者アンケート調査結果についての説明を願いたい。</p>
渡邊所長	<p>（２）利用者アンケート調査結果について説明を行う。</p> <p>（パワーポイントで説明）</p>
町田委員長	<p>質問、意見等あればお願いします。</p>
清水委員	<p>来館者との関わりを非常に大事にしていると感じた。</p> <p>昔と違ってなかなか外で遊べない。それに加えて不審者の事件も起きているから保護者も不安である。そんな中で子どもの居場所づくりをやっていただくのは良いこと。また、保護者にとっても、ここへ来て職員と関わって、いろいろアドバイスをもらうのは良いことと思う。</p> <p>先日新聞を読んでいたら、墨田区で、タレントであるお母さんが、子どもを３人連れて児童館に行ったが、そこは、大人１人に子どもは２人までというきまりがあり、入ることができなかったという記事が載っていた。タレントさんがネットに投稿して賛否両論を巻き起こしたということだった。その施設はとても充実しているらしく、幼い子が遊べるようなものがたくさんある。反面、利用希望者もたくさんいて、なかなか遊ぶことができない。また不審者等のことがある。その遊びの中に危ない要素も入っており、大人の目が届かないと危険もあるので、子どもの安全を考えると仕方がないのではないかと思う。</p> <p>子どもとのふれあいは、今いちばん大事なことだと思うので、これからもぜひ子ども育成のためにお願いできればと思う。</p>
町田委員長	<p>他はいかがか。</p> <p>私の方から。アンケートの資料２－１の日付が、８月３１日になっていて、期間が１月５日になっている。なぜこんなに日付が離れているのか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
渡邊所長	これは、アンケートを実施するというを青少年課へ提示した日が8月31日ということで、実際に行ったのが1月5日から19日の2週間ということである。
町田委員長	利用者には、アンケート用紙で行ったのか。
渡邊所長	保護者も子どもも同じ内容のアンケートで、無記名で行っている。やり方としては、用紙を設置して「ご自由に記入ください」というのと、こちらから声をかけて「ご記入をお願いします」というもので、両方で100名分となる。
町田委員長	もうひとつ、アンケート結果で「室温が良かった」というのが30%あったが、去年は空調の改修工事をしたので、過ごしやすくなってその成果が出ているのではないかと思う。アンケート結果のとおり、温水便座、卓球台の要望もあったので、予算化するなどして取り組んでいただきたいと思う。利用者に対してもアンケートを取るだけでなく、何らかの形で表していくことが利用率を高めていく事につながるのではないかと思うので、アンケート結果を活用いただけると良い。
渡邊所長	他はいかがか。 皆さま方にお知らせをしたいことがある。青少年課の予算だてのおかげで今年は大規模空調改修以外にも、幼児コーナーの床と雨漏りを直していただいた。前はジョイントマットのぼこぼこだった床を一枚のフローリングに直してもらい、きれいになった。また、外にある一輪車の倉庫の床が30年経って老朽化していたが、そちらも直していただいた。今年1年で、今まで懸案していたものを3つも解決していただいた。青少年課にはそのような取り組みをしていただいたので報告する。来年度以降も温水便座の対応をよろしく願いしたい。
町田委員長	また、より素晴らしいものになるように、今後もバックアップをよろしく願いしたい。 他はいかがか。

発 言 者	発 言 内 容
上田所長補佐	なければ次の議事、(3)地域子育て支援拠点事業について、説明を願う。 (パワーポイントで説明)
町田委員長	質問、意見等あればお願いします。
米山委員	ただ今説明のあった 31 年度の事業計画が素晴らしく、近辺に住んでいる小学生にとってはとても過ごしやすいし、お母さんの車に乗って、児童センターに遊びに来るといふ方も増えてくると思うが、ここから離れている場所に住んでいる方に対するサービスや、移動児童館の計画を教えてください。
上田所長補佐	移動児童館は、こちらから公民館へ「こういう事業がありますが、利用しませんか」と提示し、公民館から依頼をいただいているかたちである。今年度は月に1回、多いときで2回行った。出張ひろば事業というのが一般型には入っていて、連携型には入っていないが、うちの移動児童館は、それに近いと考えている。そこで今担当スタッフが移動児童館のチラシ等を配っており、イベントのお知らせをしている。その中で移動児童館へ遊びに来てくれる方もいるので、今後も移動児童館として外に出て行くということをしていきたいと思っている。
米山委員	各公民館の事業でも子育ての計画など、とても手厚く計画されていて、サークルも徐々に増えてはいるが、やはりイベントなどを専門的に行う児童センターでされているようなサービスを、各地域でも広めていっていただきたい。ここに来られないような、イベントに参加したいけど車も運転できず児童センターに来ることができない、というような方たちにサークル的なことを各地域で行う事ができたらいいなと思う。
町田委員長	今のお話だと、移動児童館は公民館からの要望によって行われるということで、受け身であるわけですね。
上田所長補佐	今のところはその通りです。しかし児童センターは公用車を持っておらず、移動手段がない。したがって、外には行きづらいというのがある。イベントをやりたいという気持ちはあるが、今現在、私自身ずっと子育て支

発 言 者	発 言 内 容
町田委員長	<p>援拠点で働いていて、詳しいことがわかるが、ほかの保育士は子育て支援拠点とはなんだろうと6月から始めたところであり、みんなが理解を深めて、その後には、そういった活動をしていきたいと思っているが、まだ実際こうしていこうというところまでは話がっていない。</p> <p>そうすると、公民館の管轄は社会教育課であるので、そちらとの連携を青少年課の方で調整してもらえれば、公民館の方からも要望が上がってくるのではないかと。それから移動手段の関係だが、公民館には庁用車があるわけなので、その辺の活用も考えられなくもないかなと思う。そういう働きかけをしていくのも良いのではないかと。</p> <p>他にいかがか。</p>
清水委員	<p>冒頭で、委員長から千葉県野田の事件の話があった。その事件の中で、亡くなった女の子のお母さんが、友達とのメールの中で、友達から「そんなに悩んでいるのだったら、どこかに相談してみたら？」と言われてたが、相談する場所がない。そんなことで終わってしまった。例えば相談するといっても児相とか役所とか、ちょっと敷居が高いということもあると思う。そういう中で、今の子育て支援のパワーポイントを見せてもらって、こういうところで気軽に、職員と触れ合う中で悩みを相談すれば、そこまではいかなかったのではないかと思う。今はほんとに地方から出てきて都会で生活している方もいるし、昔と違って祖父母もそばにおらず相談できない。また、いろいろなしがらみがあって相談したくてもできないというような中であって、気楽に雑談の中で話してみるというだけで、そういう思いを抱える人は違うと思うので、職員の方は一歩前に出て、アドバイスをしていただけたら良いのではないかと思う。なかなか重たい事件のことで、そう簡単に助言できないケースもあるとは思いますが、悩んでいる人はたくさんいると思うので、そういう方の力になっていただければと思う。</p>
町田委員長	<p>他はいかがか。</p>
渡邊所長	<p>清水委員からいただいたご意見で、私たちもまさにそれをやっていきたい</p>



発 言 者	発 言 内 容
	<p>           と思っている。先ほど支援拠点としてお話をしたのが、清水委員もお話しされた情報発信と相談の2つだと思う。このセンターの場所は、道をひとつ隔てたところに自衛隊の官舎があり、あちらは狭山市である。自衛隊の方は全国から引っ越して来られるが、児童センターへ来て、「狭山市に住んでいるがここへ遊びに来てもいいですか」と聞かれ、「使っていただいて構いません」とお答えする。また、「初めてここへ引っ越してきたので、どこに何があるのかわからず困っています」と意見をいただくことが、今年何回もあった。偶然なことに、うちには、旦那さんが自衛隊員という職員がいる。「自分がそういうところを回った経験があるので、何が欲しいか、私もよくわかる。」だからこれからはぜひ情報として、狭山市だろうと入間市だろうと関係なく、ここに来れば地域の情報がわかるような場所にしていきたいという希望をもっている。         </p> <p>           あと、相談の方で見ると、幸いすぐ前が教育センターで、この中には子どもたちの相談をいろいろと受け付けている部署があり、何かあった場合には、そちらに相談をする場所があるということのひとつの相談業務としてご紹介できる。このように、これからも清水委員が言われたことをやっていきたいと思う。         </p>
町田委員長	他はいかがか。
上田所長補佐	特にないようなので、(4)その他について事務局より説明を願う。
町田委員長	平成30年度の新規事業について説明。
吉野委員	質問、意見等あれば願います。
	<p>           いつもボランティアの方でやらせていただいて、新規事業については、コマーさんに感謝している。事業の中で中高生にはボランティアをやっていただいているが、本音をいうと、中高生でボランティアをやっていただき、そのうちに本当のボランティアをやっていただきたいなと思っている。今、ボランティアはなかなか、なり手がおらず、かといって変なボランティアは入れたくないというのが、やはりある。物騒な世の中なので、         </p>

発 言 者	発 言 内 容
町田委員長	<p>本当に子どもが好きなボランティアに育ってほしい。事業についても、中高生のボランティアや我々ボランティア会も協力するので、日程にある程度余裕をもってもらえれば、ボランティアも一緒に事業をやることもできる。あともうひとつ、全体予算でいろいろと新規事業をやるのは大変だと思う。いろいろと改善していただいたが、大きいものの予算化については、アンケートにも出ているので、無線機等、子どもたちにも喜んでもらうように、ぜひ青少年課の方でよろしくお願ひしたい。</p> <p>吉野委員から話があったが、入間市のボランティアを今後どのように育成していけば良いかというのは、大きな課題であると思う。せっかくここまで中高生ボランティアを育ててきたわけですから、しっかりと働きかけて、これからも続けてもらえるように取り組んでいただければと思う。</p> <p>それから青少年課へは、先ほどから話があるように要望ばかりですが、それがあって発展していくということに繋がると思うので、ご努力をいただきたいと思う。</p>
米山委員	<p>他はいかがか。</p> <p>今のボランティアのお話もそうだが、中高生は近隣の豊高、経済、向陽とか高校生が主だと思うのですが、お隣に家政大学があります。保育士のたまごですとか、保育の勉強をしている学生さんがボランティアに関わっていたりするのにか。</p>
上田所長補佐	<p>今現在、家政大学ではなく、駿河台大学の学生さんが大きいイベントのときには、こちらからボランティアを募集しますというふうにお便りを出すと何名か来てくれる。例えば先日の節分の日は、心理学科の学生さんが3名。この3名は常連で来てくださる学生さん達なのですが、受付をしたりお豆を配ってくれたり手伝ってくれています。このあと実習生が今月から来るのですが、実習生には実習してから就職までの間に、ボランティア活動で児童センターに来て手伝ってもらえればなど思っている。</p>
町田委員長	<p>他はいかがか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
齋藤委員	今まで吉野委員さんたちが、ボランティア育成をしていると思うが、ここ何年かでボランティアの数は増えてきているのか。
吉野委員	増えていない。70名弱である。来られない人とか、他と兼務している人とか、あとは年齢層も上がってきているので。
齋藤委員	若い人で今まで来ていた子が、興味があって入るということはあるのか。
吉野委員	ここ何年かで、この教室で育った人がボランティアになったということはある。数名いるが、それが理想だなと思う。
渡邊所長	<p>補足をいいでしょうか。</p> <p>こちらの「おもちゃ貸出し」ですが、中学生が体験をして、何人かが休みの時に続けて来てくれる人がいる。もう今は高校生になってしまったが、その子たちと話をしたところ、子どもに関係する仕事に将来就きたいと言ってくれた子がいる。今年度からはコマームという会社に委託されたんだよと、もし働くという気持ちがあるのなら、こういう会社に就職すれば、こちらに来ることも可能だよということも、話しをした。新規事業ではないが、小学生におもちゃ貸出をしてみたいという子がおり、その子には急ぎよ「小学生ボランティア」という名札を作ってあげて、土日とか1時間くらい来て、あそこに入っておもちゃ貸出をするというような体験活動も今、進めている。長い目でみると人材育成になって、コマームさんの方でも助かるかなというところをやっている。子ども自身が子どもに関わることは、貴重な良いことだと思いますので、気持ちがある子はぜひ大切に育ててあげたいなと思っている。</p> <p>他はいかがか。</p>
町田委員長	これですべての議事が終了しました。なければ、すべての議事が終了したので、これで議長の任を解かせていただく。
大津課長	次に4その他、事務局から何かあるか。なければ、先ほどから皆さまより施設整備の話が出ているが、我々も利用者がより良い施設として利用していただけるように、施設の環境整備という面は特段

発 言 者	発 言 内 容
<p>鳴原副委員長</p>	<p>の配慮をしたいと思う。ご理解のほどよろしく申し上げます。</p> <p>それから、入間市児童センター運営委員会委員の皆さまの任期については、平成31年4月30日までとなっており、現メンバーでは最後の運営委員会となる。委員の皆さんにおかれましては、児童センターのために大変貴重なご意見を賜りましたこと、深くお礼申し上げます。</p> <p>平成30年度第2回入間市児童センター運営委員会を終了する。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p>議 長 の 署 名 _____</p> <p>議長が指名した者の署名 _____</p>	